

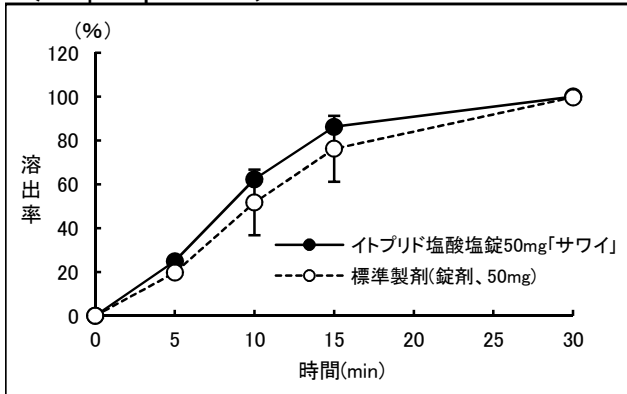
イトプリド塩酸塩錠50mg「サワイ」

通知等	「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」: 平成13年5月31日 医薬審発第786号	
試験条件	パドル法	50rpm(pH1.2、3.0、6.8、水)、100rpm(pH6.8)
試験回数	12ベッセル	
試験製剤	イトプリド塩酸塩錠50mg「サワイ」	
標準製剤	ガナトン錠50mg	
結果及び考察	<p><50rpm: pH1.2> 標準製剤の平均溶出率が60%(10分)及び85%(15分)付近の2時点において、試験製剤の平均溶出率は標準製剤の平均溶出率±15%の範囲にあった。</p> <p><50rpm: pH3.0> f2関数の値が45以上であった。</p> <p><50rpm: pH6.8> f2関数の値が45以上であった。</p> <p><50rpm: 水> f2関数の値が45以上であった。</p> <p><100rpm: pH6.8> 両製剤とも15分以内に平均85%以上溶出した。</p> <p>以上の結果より、両製剤の溶出挙動は同等であると判断した。</p>	

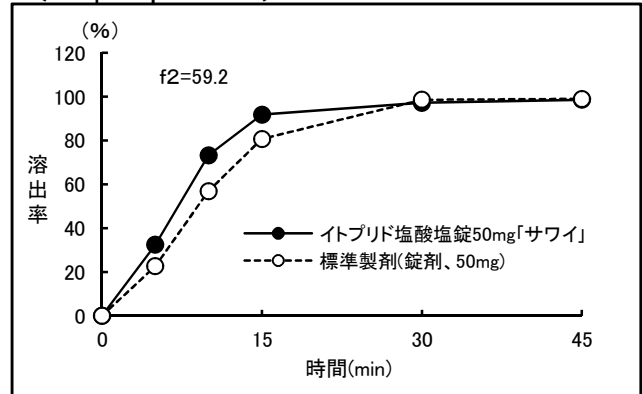
イトプリド塩酸塩錠50mg「サワイ」

(溶出曲線)

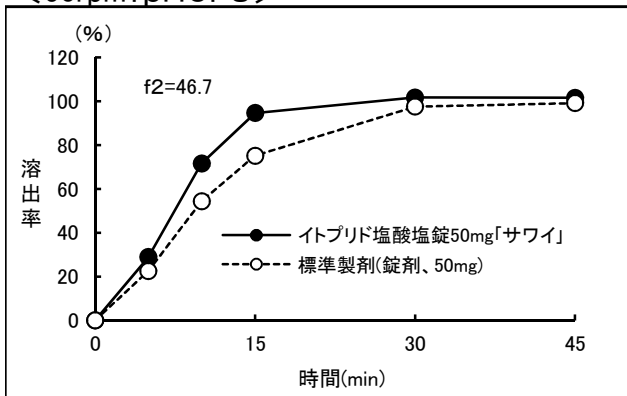
<50rpm:pH1. 2>



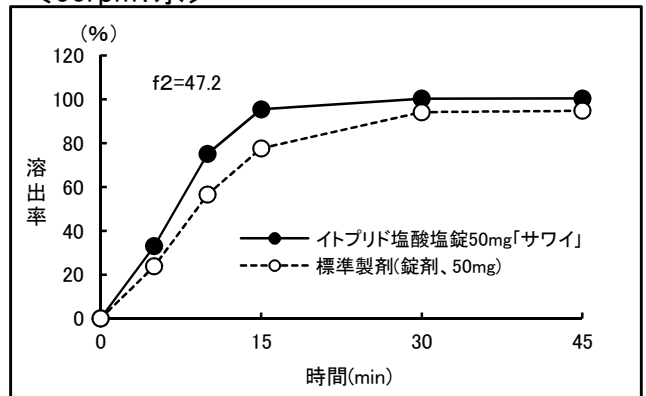
<50rpm:pH3. 0>



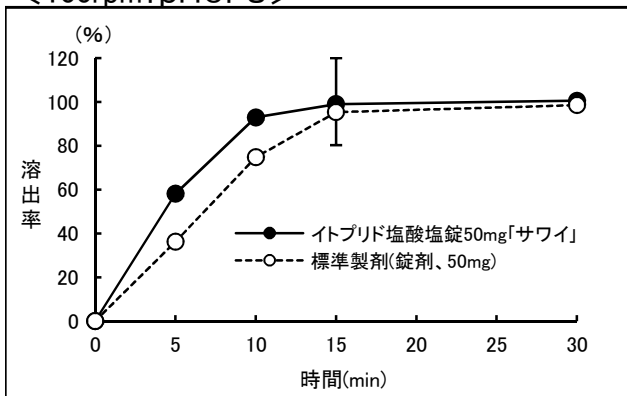
<50rpm:pH6. 8>



<50rpm:水>



<100rpm:pH6. 8>



(I: 判定基準の適合範囲)